（セクション５）

事前課題２

水道橋久さんの評価書（見立て）

あなたがサービス管理責任者ならば、水道橋久さんの置かれている状況は、どんな時期・状態だろうと判断しますか？時期や状態を意識して考えましょう。

利用者の暮らしの現状　（本人がどのように考えているのか）

・ステップ１　障害や病気によってできなくなったことで打ちひしがれている時期。

　　私の人生はもうだめだ、こんなものだとあきらめている時期。この状態が何年も続いている場合もある。

・ステップ２　自分の新たな可能性を感じ始めている時期。

　　変化が可能だと思い始めている（障害や病気が原因でできないのではないと疑問を抱き始めている）。障害や病気だからできないのか？と自分に疑問を思い始めているとも考えられる。「できるかな？と」感じ始めているかもしれない。

・ステップ３　障害や病気だからできないという考えを変え、新たな自分自身の可能性を試そうとしている時期。

　　変化しようと、実際に何かをしてみる、変化のきっかけとなる人と出会う、何か人にしてあげられるのではないかと思っている。

・ステップ４　変化を起こすために行動に移す時期。

　　振り返ると自分が障害や病気を持ったことで今の生活や作業ができていると感じれることもある。毎日支援を受けたり、障害から生じる不便さを感じていても、それは人生の一部であり、私は自分のことを障害者であるとは考えなくなっている。

　１．上記を読んで、あなたは久さんがどのような時期にいると考えますか。

　２．なぜ１．のように考えましたか。その理由（根拠）はなんですか。